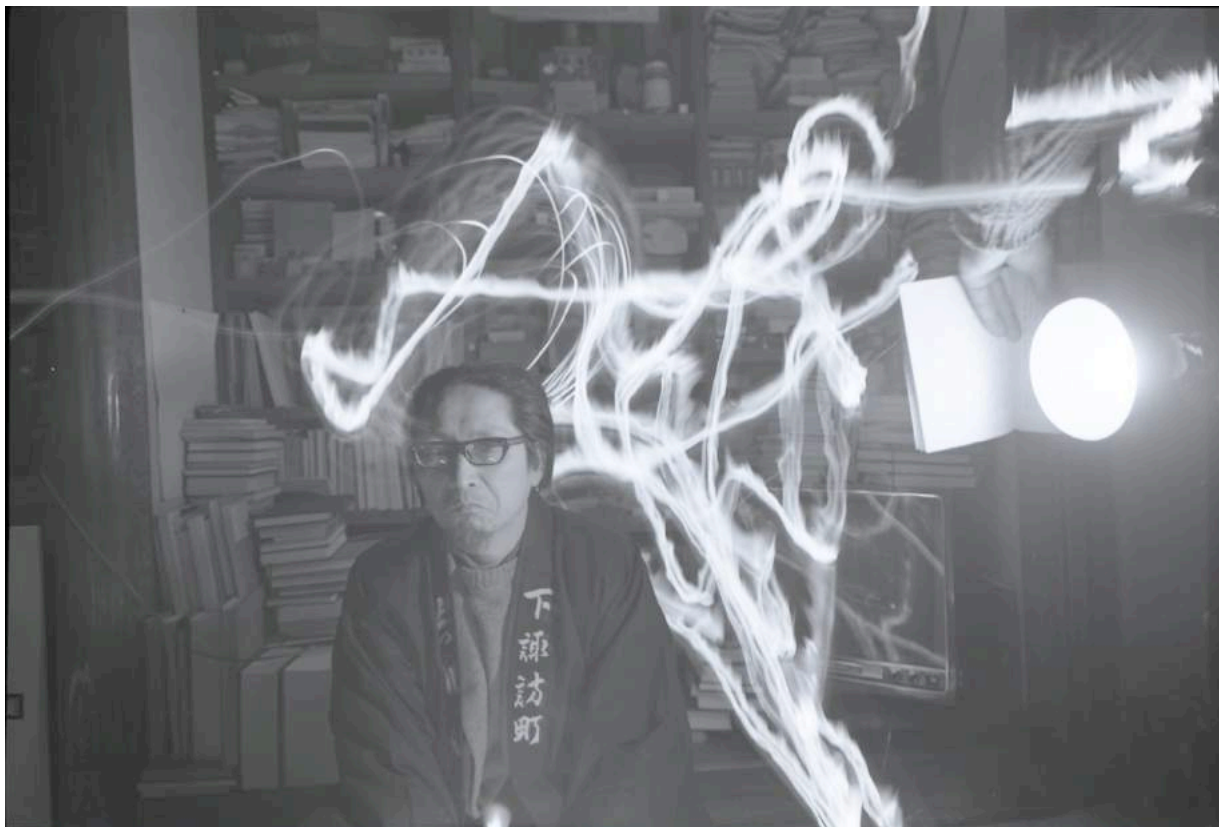


世界的再評価高まる！アートの変えた諏訪人 松澤宥生誕 100 年祭

2022 年 1 月 29 日（土）～ 3 月 21 日（月・祝）



撮影：中嶋興 | 画像提供：慶應義塾大学アート・センター

松澤宥（まつざわ・ゆたか / 1922 - 2006）は長野県下諏訪町出身、20 世紀の日本の現代アートを牽引したアーティストの一人です。2022 年 2 月 2 日で生誕 100 年。早稲田大学建築学科卒、フルブライト交換教授として招聘という華々しい経歴を持ちながらも、人生のほとんどを下諏訪町で過ごし、一流のアートを世界に向けて発信し続けました。

インターネット以前の時代にも関わらず、その活動とネットワークは世界中に広がり、海外の著名アートフェスティバルに多数出展・評価されましたが、残念ながら国内ではあまり知られていません。近年は国内外での再評価が進んでおり、ニューヨークや香港を始め、国内各地でも多くの展覧会が開催されています。2022 年 2 月には、今年リニューアルしたばかりの長野県立美術館で回顧展が開催されます。

この機運をさらに盛り上げるべく、私たちは彼の生誕 100 年を祝い、諏訪を起点として「ローカルかつグローバル」に人生を全力で肯定的に生きた松澤から学ぼうと、生誕 100 年記念サイト（通称：公式ファンサイト）を立ち上げ、彼の愛した地元下諏訪町で、長い間公開されていない貴重な作品や資料を含む「まちなか展覧会」をはじめ、音楽やトークイベントなどを開催します。

「松澤宥生誕 100 年祭」に関する問い合わせ：

広報担当：那波・西谷（リレーリレー） info@relayrelay.net / 090-8565-9161

■ 「松澤宥生誕 100 年祭」開催概要

会期：2022 年 1 月 29 日（土）～3 月 21 日（月・祝）諏訪湖博物館・赤彦記念館のみ
2022 年 1 月 29 日（土）～2 月 13 日（日）その他のまちなか施設

主催：Suwa-Animism（スワニミズム）美術部

助成：長野県地域発元気作り支援金

協力：一般財団法人 松澤宥プサイの部屋

後援：長野県、下諏訪町、長野県立美術館

生誕 100 年記念サイト：www.matsuzawayutaka.jp



まちなか展覧会

会場・期間：（開場時間は各施設に準じる）

- ・ 諏訪湖博物館・赤彦記念館

2022 年 1 月 29 日（土）～3 月 21 日（月・祝）

入館料：350 円（20 名以上の団体は一人 240 円、高校生以下無料）

- ・ 御宿まるやギャラリー / マスヤゲストハウス / すみれ洋裁店 / ninjinsan / Café TAC / Eric's Kitchen / UMI COFFEE & LAUNDRY / ゆめひろ（上諏訪）計：8 施設
2022 年 1 月 29 日（土）～2 月 13 日（日）入場料：無料

- ・ 青木英侃邸：入場無料。事前予約制。お問合せ：090-3093-9983

トークイベント「松澤宥ってどんな人？」

日時：2022 年 2 月 6 日（日） 14:02 – 16:02（途中休憩あり）

会場：諏訪湖博物館・赤彦記念館 講堂

登壇者：林 聡一

（松澤宥生誕 100 年祭実行委員長 /
スワニミズム美術部）

木内真由美

（長野県立美術館主査学芸員）

古家満葉

（長野県立美術館学芸員）

松澤氏は大の木遣り好きで、
その腕前もなかなかだったとか。
写真左手前が 4 歳の松澤氏初陣の様子。



「松澤宥生誕 100 年祭」に関する問い合わせ：

広報担当：那波・西谷（リレーリレー） info@relayrelay.net / 090-8565-9161

プサイ郵便局ワークショップ 2021 (2021 年 11 月 3 日「ぶらり下諏訪三角八丁」にて実施)

11 月 3 日に行われた「プサイ郵便局ワークショップ 2021」では、子供たちはじめ、200 名以上の方々にご参加いただきました。集まった作品は諏訪湖博物館にて展示する予定です。



↑ 町中がピンクの風船で彩られました。



↑ 「白色の円を貼ってみる」ワークショップ

【注意】

- ・ 2021 年 12 月時点の情報です。
- ・ 本企画は各種ガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染防止対策を講じて行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、内容は予告なく変更する場合があります。
- ・ 最新情報はホームページ、SNS などをご確認ください。
- ・ 次回のプレスリリースは 1 月半ばごろ発出の予定です。

■ 松澤宥関連イベント

「生誕 100 年 松澤宥」

会期：2022 年 2 月 2 日（水）～3 月 21 日（月・祝）

会場：長野県立美術館 展示室 1・2・3

観覧料：一般 800 円、大学生および 75 歳以上 600 円

*高校生以下または 18 歳未満は無料/ 20 名以上の団体は各 100 円引

ウェブサイト：<https://nagano.art.museum>



問い合わせ先：長野県立美術館 広報・マーケティング室

Tel: 026-232-0052 / E-mail: nam-pr@naganobunka.or.jp

マツモト建築芸術祭

会期：2022 年 1 月 29 日～2 月 20 日

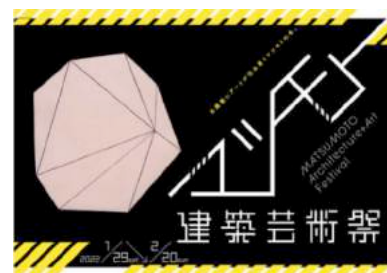
会場：松本市内名建築ほか

入場料：無料

ウェブサイト：<https://maaf.jp/>

問い合わせ先：マツモト建築芸術祭 事務局 担当：西片 隆

Tel: 0263-87-8631 / E-mail: elcorp@nifty.com



「松澤宥生誕 100 年祭」に関する問い合わせ：

広報担当：那波・西谷（リレーリレー） info@relayrelay.net / 090-8565-9161

【広報画像入手方法】

広報用画像をご希望の方は、以下のリンクより必要事項を入力の上
お申し込みください。必要事項送信後、入手先の URL が表示されます。

<https://bit.ly/3GzOPH0>



【広報画像使用規定】

- ・ 画像は本展広報にのみご使用ください。
- ・ コピーライト、フォトクレジット等を必ずご表記ください。
- ・ 画像のトリミング、編集、文字載せはお控えください。
- ・ 掲載前には恐れ入りますが情報確認のため、広報事務局に校正原稿をお送りください。
- ・ 掲載後には、掲載誌（紙）、HP リンク、DVD、CD 等を広報事務局宛てにお送りください。



01. 松澤宥 撮影：中嶋興
画像提供：慶應義塾大学アート・センター



02. プサイの部屋 撮影：長沼宏昌



03. 2002年2月2日2時22分
80歳の誕生日に行った国立近代美術館
でのパフォーマンスの様子。撮影：長沼宏昌



04. 諏訪実業高校定時制下諏訪分校
教員の同僚と。右は青木靖恭氏、
左は書家として有名な太田谷山氏、

「松澤宥生誕 100 年祭」に関する問い合わせ：

広報担当：那波・西谷（リレーリレー） info@relayrelay.net / 090-8565-9161